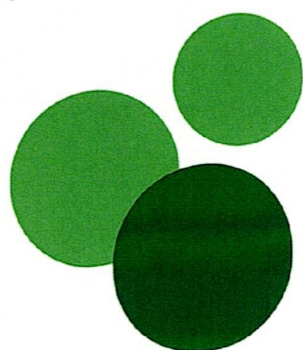




HLS

発酵バイオ

HLS Ferment Bio

**検査で品質を守り
発酵で未来を創る**

新時代のバイオ支援サービス

事業案内

事業概要

屋号(事業者名)	HLS発酵バイオ
登録番号	T7810191322122
代表者名	前田 将志
事業所所在地	〒557-0025 大阪市西成区長橋3-7-24
ホームページ	https://www.hlsfb.com
メールアドレス	maeda@hlsfb.com

事業内容	①微生物学検査の代行業務
	②理化学検査の代行業務
	③有用微生物を用いた培養試作
	④有用微生物を用いた培養物の販売

お問い合わせ先
合同会社 FAN STEP 代表社員 門 仁司 〒538-0041 大阪市鶴見区今津北5-7-8-1005 TEL/FAX 06-6962-5788 Mobile 080-6152-5788 E-mail : fanstep0521@yahoo.co.jp

バイオ支援サービス①

「業界初!検査のサブスクサービス」

品質管理は企業にとって欠かせませんが、専門スタッフを雇用し、部門を整備するには大きなコストが必要です。HLS 発酵バイオでは、業界初となる「サブスクリプション型の検査代行サービス」を提供。月の検査規模に応じて、検体数の上限を設定した定額制で定期的な微生物学検査や理化学検査を行い、自社に品質管理部門を持つのと同様の体制を、より安価に構築できます。人件費削減はもちろん、検査結果は PDF 形式で納品するため、監査対応や取引先への提出にも安心。手軽で効率的な品質保証を実現します。



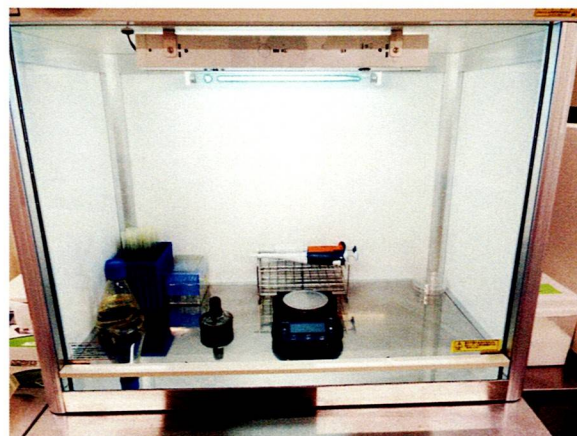
★サブスク検査 VS 自社検査コスト比較表

※月 20 検体 (一般生菌数、大腸菌群、真菌の 3 項目) の場合

項目	サブスク検査	自社検査
月額固定費	11万円(税別)	人件費：約10万円(税別) ※1検体あたりトータル4時間×20検体想定
検査備品(消耗品)費用	不要	シャーレ・培地など：約3万円(税別) ※シャーレ24枚・3種類の培地×20検体想定
設備投資費用	不要	※オートクレーブ、クリーンベンチ、インキュベーターなど最小構成でも少なくとも50万円(税別)以上
設備メンテナンス費用	不要	※月換算で数千～数万円
月額トータル	11万円(税別)	13万円(税別)以上 + α

・ポイント👉

- ①自社で検査部門を新しく立ち上げるよりサブスク検査を契約する方がコストは安いです。
- ②契約月上限検体数を超えても、業界最安相当の従量課金定額制で、追加検査依頼も可能です。
- ③自社検査相当の検査ですが、第3者検査なので、社外検査結果として、取引先などに提示可能です。



バイオ支援サービス②

「発酵試作と小ロット発酵原料製造」

自社保有株（乳酸菌 1 種と酵母 2 種）や独立行政法人製品評価技術基盤機構 (NITE) から購入した菌株 (NBRC 株) を活用し、お客様が発酵させてみたい食品原料や素材を実際に発酵試作します。乳酸菌や酵母などによる風味・香り・食感などの変化を確認でき、新商品の開発や機能性研究の第一歩としてご利用いただけます。また、小ロットで発酵原料の製造販売にも対応し、試作から初期製造までを一貫してサポートします。研究と商品開発の橋渡し役として、新たな発酵の可能性を切り拓きます。



【試作～小ロット製造の流れ】

①お打ち合わせ・無償テスト

まずは発酵させる原料と、使用する菌株の選定のお打ち合わせを行い、100 ～ 200g 程度の規模で無償テストを行います。（※菌株購入費は別途）

②量産可否判断・有償テスト

無償テストの結果が良好であれば、有償にて、5kg 規模で量産可否判断テスト試作を行います。

③ご希望量・小ロット製造

有償テストにて、量産可能となった場合は、最小 5kg 単位で製造します。

